



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

福

上場会社名 株式会社筑邦銀行 上場取引所  
コード番号 8398 URL <http://www.chikugin.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 鶴久 博幸  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 金子 末見 (TEL) 0942-32-5353  
企画本部長  
配当支払開始予定日 —  
特定取引勘定設置の有無 無  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(単位未満は切捨てて表示)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	16,243	16.4	1,282	17.4	886	12.2
2025年3月期第3四半期	13,949	2.5	1,092	△31.9	789	△34.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 6,755百万円( —%) 2025年3月期第3四半期 △3,843百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	148.26	—
2025年3月期第3四半期	129.75	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	898,007	38,553	4.2
2025年3月期	883,099	32,435	3.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 37,819百万円 2025年3月期 31,728百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期	—	25.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	21,380	11.5	1,480	28.4	1,100	185.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	6,249,020株	2025年3月期	6,249,020株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	406,208株	2025年3月期	166,508株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	5,975,871株	2025年3月期3Q	6,082,081株
------------	------------	------------	------------

（注）期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当行株式数（2026年3月期第3四半期144,700株、2025年3月期159,900株）を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	8
2026年3月期 第3四半期決算説明資料	8
(1) 2026年3月期 第3四半期損益状況(単体)	8
(2) 金融再生法ベースのカテゴリによる開示	9
(3) 有価証券の評価損益(連結)	10
(4) 預金・貸出金の残高(単体)	10

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の損益については、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことに加えて、株式等売却益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比22億93百万円増収の162億43百万円となりました。一方、経常費用は、預金等利息の増加により資金調達費用が増加したことに加えて、営業経費や与信関係費用が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比21億3百万円増加の149億60百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同四半期連結累計期間比1億90百万円増益の12億82百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が増益となったことなどから、前年同四半期連結累計期間比96百万円増益の8億86百万円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 銀行業

銀行業では、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことに加えて、株式等売却益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比20億35百万円増収の111億51百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、預金等利息の増加により資金調達費用が増加したことに加えて、営業経費や不良債権の処理費用が増加したものの、経常収益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比1億54百万円増益の12億37百万円となりました。

## ② リース業

リース業では、経常収益は、割賦収入などの営業収益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比2億円増収の52億50百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、与信関係費用が減少したことなどから、前年同四半期連結累計期間比19百万円増益の1億19百万円となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の主要勘定の残高は、預金等(譲渡性預金を含む)は、法人預金や公金預金が増加したことなどから、前連結会計年度末比94億円増加の8,337億円となりました。貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めた結果、大企業向けや中小企業向けなどの貸出金が増加したことなどから、前連結会計年度末比246億円増加の5,910億円となりました。有価証券は、国債や株式が増加したことなどから、前連結会計年度末比155億円増加の2,296億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前連結会計年度末比61億円増加の385億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、今後の金融経済情勢等により大きく変動する可能性があります。2025年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	63,713	39,669
買入金銭債権	457	439
有価証券	214,045	229,622
貸出金	566,430	591,082
リース債権及びリース投資資産	10,152	10,269
その他資産	10,668	11,397
有形固定資産	9,025	8,820
無形固定資産	573	494
退職給付に係る資産	1,345	1,400
繰延税金資産	1,077	857
支払承諾見返	8,192	6,503
貸倒引当金	△2,582	△2,548
資産の部合計	883,099	898,007
<b>負債の部</b>		
預金	793,613	802,238
譲渡性預金	30,736	31,547
借入金	12,365	11,920
その他負債	4,304	5,806
退職給付に係る負債	93	89
役員退職慰労引当金	101	63
役員株式給付引当金	282	277
偶発損失引当金	114	145
再評価に係る繰延税金負債	861	861
支払承諾	8,192	6,503
負債の部合計	850,664	859,454
<b>純資産の部</b>		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	7,228	7,228
利益剰余金	22,218	22,798
自己株式	△306	△636
株主資本合計	37,140	37,390
その他有価証券評価差額金	△7,156	△1,227
土地再評価差額金	1,443	1,443
退職給付に係る調整累計額	300	212
その他の包括利益累計額合計	△5,412	428
非支配株主持分	707	733
純資産の部合計	32,435	38,553
負債及び純資産の部合計	883,099	898,007

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	13,949	16,243
資金運用収益	6,838	8,485
(うち貸出金利息)	5,135	6,222
(うち有価証券利息配当金)	1,403	1,867
役務取引等収益	1,599	1,903
その他業務収益	4,825	5,057
その他経常収益	686	797
経常費用	12,857	14,960
資金調達費用	299	1,199
(うち預金利息)	267	1,114
役務取引等費用	766	787
その他業務費用	4,887	5,398
営業経費	6,509	6,788
その他経常費用	394	785
経常利益	1,092	1,282
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	53	0
固定資産処分損	53	0
税金等調整前四半期純利益	1,039	1,283
法人税、住民税及び事業税	117	119
法人税等調整額	114	250
法人税等合計	232	369
四半期純利益	806	913
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	789	886

## 四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	806	913
その他の包括利益	△4,649	5,841
その他有価証券評価差額金	△4,577	5,928
退職給付に係る調整額	△71	△87
四半期包括利益	△3,843	6,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,860	6,727
非支配株主に係る四半期包括利益	17	27

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (追加情報)

## (株式給付信託)

当行は、当行の取締役（監査等委員である取締役、及びそれ以外の取締役のうち社外取締役を除く。）及び執行役員（以下、取締役とあわせて「取締役等」という。）の報酬と当行の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、「株式給付信託（BBT(=Board Benefit Trust)）」（以下、「本制度」という。）を導入しております。

## ① 取引の概要

本制度は、当行が拠出する金銭を原資として当行株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。）を通じて取得され、取締役等に対して、当行が定める役員株式給付規程に従って、当行株式及び当行株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下、「当行株式等」という。）が本信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当行株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

## ② 信託に残存する当行の株式

信託に残存する当行株式は、株主資本において自己株式として計上しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末293百万円及び159,900株、当第3四半期連結会計期間末265百万円及び144,700株であります。

## (セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	8,989	4,954	13,943	57	14,001	△51	13,949
セグメント間の内部経常収益	126	95	222	248	470	△470	—
計	9,115	5,050	14,166	305	14,471	△522	13,949
セグメント利益	1,082	99	1,182	11	1,193	△101	1,092

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務受託業、経済調査業、保証業、コンピュータ関連業、プレミアム付電子商品券・地域通貨事業であります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額△51百万円は、貸倒引当金戻入益であります。

4 セグメント利益の調整額△101百万円は、セグメント間取引消去であります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。



当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	11,006	5,159	16,165	77	16,243	—	16,243
セグメント間の内部経常収益	145	90	236	239	475	△475	—
計	11,151	5,250	16,402	316	16,718	△475	16,243
セグメント利益	1,237	119	1,356	27	1,384	△101	1,282

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務受託業、経済調査業、保証業、コンピュータ関連業、プレミアム付電子商品券・地域通貨事業であります。

3 セグメント利益の調整額△101百万円は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。  
なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	468百万円	560百万円

## 3. 補足情報

## 2026年3月期 第3四半期決算説明資料

## (1) 2026年3月期 第3四半期損益状況(単体)

(単位:百万円)

	2026年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	増減	2025年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	2026年3月期 通期業績予想 (12ヶ月間)	2025年3月期 通期実績 (12ヶ月間)
業務粗利益	7,666	732	6,933		9,346
(除く国債等債券損益)	( 8,210 )	( 969 )	( 7,240 )		( 9,939 )
資金利益	7,226	725	6,500		8,908
役務取引等利益	973	257	715		1,001
その他業務利益	△ 533	△ 250	△ 282		△ 563
うち国債等債券損益	△ 543	△ 236	△ 307		△ 593
経費(除く臨時処理分)	6,613	286	6,326		8,485
人件費	3,204	93	3,111		4,123
物件費	2,988	193	2,794		3,770
税金	420	△ 0	421		591
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,053	446	606	1,675	860
コア業務純益(除く国債等債券損益)	1,597	683	913	2,020	1,453
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,567	664	902	1,990	1,152
一般貸倒引当金繰入額	△ 198	△ 198	-	△ 190	△ 54
業務純益	1,251	644	606	1,865	914
臨時損益	△ 14	△ 490	476		164
うち不良債権処理額	540	360	180	1,060	628
うち貸倒引当金戻入益	-	△ 52	52	-	-
うち償却債権取立益	21	△ 68	90	20	110
うち株式等関係損益	477	△ 1	478		651
経常利益	1,237	154	1,082	1,270	1,079
特別損益	△ 0	53	△ 53		△ 67
税引前四半期(当期)純利益	1,237	208	1,028		1,012
法人税等合計	307	132	175		19
四半期(当期)純利益	929	75	853	1,030	992
与信関係費用	320	283	37	850	463

注1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 与信関係費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

**コア業務純益 15億97百万円**

コア業務純益は、経費が増加したものの、資金利益及び役務取引等利益が増加したことなどから、前年同四半期比6億83百万円増益の15億97百万円となりました。また、通期業績予想20億20百万円に対する進捗率は79.0%となりました。

**経常利益 12億37百万円**

経常利益は、与信関係費用が増加したものの、業務純益が増益となったことなどから、前年同四半期比1億54百万円増益の12億37百万円となりました。また、通期業績予想12億70百万円に対する進捗率は97.4%となりました。

**四半期純利益 9億29百万円**

四半期純利益は、経常利益が増益となったことなどから、前年同四半期比75百万円増益の9億29百万円となりました。また、通期業績予想10億30百万円に対する進捗率は90.1%となりました。

## 【2026年3月期の単体業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）】

2026年3月期の単体業績予想につきましては、今後の金融経済情勢等により大きく変動する可能性はありますが、2025年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

	経 常 収 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円      %	百万円      %	百万円      %	円      銭
通 期	14,590      15.7	1,270      17.6	1,030      3.7	173      31

## (2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

## 【単体】

(単位：百万円、%)

		2025年12月末	2024年12月末	2025年9月末
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	2,408	1,323	2,731
	危険債権	13,222	14,337	12,980
	要管理債権	934	921	937
	金融再生法開示債権 (部分直接償却額)	16,565 ( 1,715)	16,583 ( 3,052)	16,648 ( 1,723)
	正常債権	595,006	564,142	580,881
総債権合計		611,571	580,726	597,530
開示債権比率		2.70	2.85	2.78

## 【連結】

(単位：百万円、%)

		2025年12月末	2024年12月末	2025年9月末
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	2,454	1,364	2,797
	危険債権	13,222	14,337	12,980
	要管理債権	934	921	937
	金融再生法開示債権 (部分直接償却額)	16,611 ( 1,715)	16,624 ( 3,052)	16,714 ( 1,723)
	正常債権	585,656	559,592	573,946
総債権合計		602,267	576,216	590,661
開示債権比率		2.75	2.88	2.82

(注) 各四半期末の計数は、資産の自己査定結果に基づき、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

## (3) 有価証券の評価損益(連結)

## ①満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	2025年12月末			2024年12月末		
	四半期連結貸借 対照表計上額	時価	差額	四半期連結貸借 対照表計上額	時価	差額
債券	7,244	7,144	△ 100	6,077	6,022	△ 55
合計	7,244	7,144	△ 100	6,077	6,022	△ 55

(単位:百万円)

	2025年9月末		
	中間連結貸借 対照表計上額	時価	差額
債券	7,251	7,166	△ 84
合計	7,251	7,166	△ 84

## ②その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	2025年12月末			2024年12月末		
	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額
株式	12,063	22,995	10,932	10,069	17,602	7,533
債券	138,171	129,366	△ 8,804	128,440	123,775	△ 4,665
外国証券	1,996	1,975	△ 21	901	893	△ 8
その他	70,485	67,171	△ 3,314	81,232	73,817	△ 7,415
うち海外資産ファンド※	47,000	42,789	△ 4,210	54,485	49,868	△ 4,617
合計	222,716	221,509	△ 1,207	220,644	216,088	△ 4,555

(単位:百万円)

	2025年9月末		
	取得原価	中間連結貸借 対照表計上額	評価差額
株式	11,686	20,117	8,430
債券	137,114	130,099	△ 7,015
外国証券	1,401	1,386	△ 14
その他	71,411	66,722	△ 4,689
うち海外資産ファンド※	47,000	42,689	△ 4,310
合計	221,614	218,326	△ 3,288

※海外資産ファンドは海外の債券を投資対象としている投資信託を記載しております。  
投資対象の債券は主に格付機関からA格以上を付与されている信用力の高い債券です。

## (4) 預金・貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2025年12月末			2024年12月末	2025年9月末
		2024年12月末比	2025年9月末比		
預金	805,553	3,167	△ 5,702	802,386	811,256
譲渡性預金	31,897	△ 8,218	△ 11,521	40,116	43,419
預金等合計	837,451	△ 5,051	△ 17,224	842,502	854,675

(単位:百万円、%)

	2025年12月末			2024年12月末	2025年9月末
		2024年12月末比	2025年9月末比		
貸出金	600,432	31,832	14,686	568,599	585,746
中小企業等貸出金残高	481,019	10,331	7,400	470,687	473,619
中小企業等貸出金比率	80.11	△ 2.67	△ 0.74	82.78	80.85